

オキュラボWORK「みんなのCWO」、「カンパニーカルテ」で使用している作業療法評価のひとつをお試しいただきありがとうございました☆

この評価では、スタッフ様個人のワークライフバランスを分析いたしました。(結果は下部参照)

実際のサービスでは多数ある作業療法評価の中から状況に応じたアセスメントを選定いたします。スタッフ個々人の評価分析、法人・会社・事業所様の評価分析など様々な場面に対応しており、ご要望に応じて実施いたします。



		7	6	5	4	3	2	1
IV	話して楽しくない相手と無理に会話をしている	7	6	5	4	3	2	1
I	日々の生活が忙しすぎて気がたまっている	7	6	5	4	3	2	1
IV	話して楽しくない相手と無理に会話をしている	7	6	5	4	3	2	1
II	自分にとって大切なことをする機会がない	7	6	5	4	3	2	1
III	日々の生活が退屈である	7	6	5	4	3	2	1
IV	周囲の人と違う扱いをされているように感じる	7	6	5	4	3	2	1
I	休む時間がなくてしんどい	7	6	5	4	3	2	1
III	日々の生活を無駄に過ごしているような気がする	7	6	5	4	3	2	1
IV	自分が好んで行っていることを友達や仲間から批判されたり、からかわれたりする	7	6	5	4	3	2	1
I	忙しすぎるため、睡眠不足が続いている	7	6	5	4	3	2	1
IV	知人のストレス発散に無理に付き合わされた	7	6	5	4	3	2	1
手順 2	CAOD スコア							
種類 I	種類 II	種類 III	種類 IV	CAOD グラフ				
作業不均衡 100%								

「30～49%は注意が必要」「50%以上は改善が必要」

- ・作業不均衡: 生活のバランスが悪い状態 「生活リズムが悪かったり、休息などが十分に取れていない様子」
- ・作業剥奪: 外的要因により活動に制限がかかる状態 「環境的な部分からやりたい事や必要なことが行えない状況」
- ・作業疎外: 日々の生活に意味を見出せない状態 「普段の生活に達成感がなかったり、やりたくないことばかりをしている状況」
- ・作業周縁化: 周りから意味のある生活行為を認められない状態 「周りの人にやりたい事などを認めてもらえない状況」

御社課題、スタッフ様のお悩みなど 分析し課題抽出してみませんか？

経営作業療法士が、経営改善、スタッフ育成等、マネジメントの見直しを行い
御社の「人的資本経営」「ウェルビーイング経営」を伴走し、会社をリハビリいたします



こんな悩みはありませんか??

経営において

- 人的資本経営ってどうすればよいのか?
- 健康経営ってどうすればよいのか?
- ウェルビーイング経営ってどうすればよいのか?
- スタッフ育成をどうしよう?
- 次世代をどう育てていこう?
- 会社KPIとスタッフのすれ違いはどう解消すればいいか?
- 社員には、未来も見据えて働いてほしい

人事において

- 休職者が多い
- 離職者が多く定着しにくい
- リーダーシップはどのように教育すればよいのか
- 発達、精神、身体障がいや多国籍、多様性があっても活躍できるようにしたいがどうすればよいのか
- 1on1ってどうすれば効果があるのか?
- パーパスのずれはどうすれば解消できるのか?
- コーチングとはどうすればいいのか? また、導入したが効果がでない。

労務において

- ハラスメントなどの対策をどうしたらいいか
- 相談窓口を内部に作ると相談がしにくい
- スタッフの生産性が最近落ちている
- 労働環境の評価をどうしたらよいのか?
- 産業医、産業看護師、社労士との連携がうまくいかない
- メンタルヘルスチェックや健康診断をうまく活かさない



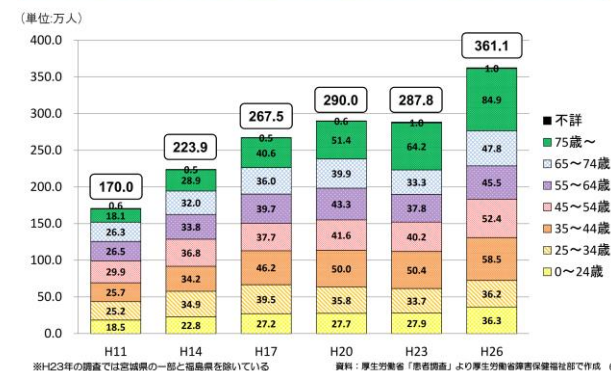
社会的にも、共通の課題があります

- 今の日本は自身が人生の主体ではなく社会や会社などの環境に依存してしまっている。
- 既存サービスのハラスメント相談窓口の外部委託も根本的なスタッフの問題解決になりにくい。
- 人的資本経営などをするにも、そもそも個人の価値の高め方がわかりにくい。
- 現在の日本の1/3はうつ病リスクが高く、就労者は特にメンタル低下者が多く、休職や離職による損失がある
- メンタルヘルスが低下しやすい原因は、そもそも自分の強みの見つけ方がわからず自己肯定感が持ちにくい社会、教育体制にある。
- 人々の障害や性差等を特徴として捉えることができず強みを活かすことが難しく、偏見や差別の対象となっており、採用しにくい。

参考：メンタルヘルスによる損失

- ストレス社会を反映するように国内の「精神疾患による患者数」は増加傾向
- 2011年には300万人を超える患者が医療機関で受診
- 原因は、長時間労働やハラスメントにより、メンタルヘルスの問題を抱える従業員が増加
- 企業活動におよぼす影響と損失が懸念
- メンタルヘルスに問題を抱え、休職に追い込まれる従業員も少なくない
- 一般企業では0.4%程度、情報通信業では2.0%程度の離職率になるという調査結果があり
- 一人あたりの企業損失は1,000万円～2,000万円になるといわれている
- 1,000人規模の一般企業であれば、メンタルヘルスに起因する休職者が4人になる計算
- その損失額は数千万円から場合によっては1億円にもおよぶ
- 休職まではいたらないとしても、メンタルヘルスの問題による労働生産性の低下も無視ない
- 企業の業績に大きな影響があるだけでなく、社会的な問題にまでなっている
- 世界規模では、従業員の85%が仕事へのエンゲージメントが低いというリサーチあり
- 生産性は下がり、従業員500人につき平均で100万ドルのコストがかさんでいる
- 採用のミスマッチのたびにその従業員の給与に加えて1.5～3倍の費用が余分にかかる計算

精神疾患を有する外来患者数の推移(年齢階級別内訳)



※H23年の調査では岩手県の一部と福島県を除いている
資料：厚生労働省「患者調査」より厚生労働省障害保健福祉部で作成

社会におけるトレンドニーズ

- ウェルビーイング高い豊かな生活を健康的に過ごし維持したい
- 人的資本経営における体制を整え、各個人の価値を高めたい
- 社員のウェルビーイング高めることで生産性、エンゲージメント、チームワークを改善させたい
- 採用、配属ミスマッチ、不当な扱いや失望によるメンタル不調や離職予防したい
- ハラスメント相談窓口を外部委託したい。
- 作業療法により生活コントロール力を身に着け自分主体の人生を送りたい
- ダイバーシティ&インクルージョンを実現したい

参考：人的資本経営におけるニーズ

- 2018年12月、国際標準化機構より「ISO30414」という人材マネジメントの11領域について58の測定基準(メトリック)が示され、人的資本情報開示のガイドラインが策定された。さらに2020年8月には、米国証券取引委員会(SEC)が上場企業に対し、人的資本の情報開示を義務化。
- 経済産業省では、2022年8月「人的資本経営コンソーシアム」が設立。人材を「資本」と捉え価値を最大限に引き出し、中長期的な企業価値向上につなげる経営の在り方を拡大する意向。
- 金融庁は2023年度にも、人的資本に関する一部の情報を有価証券報告書に記載することを義務付ける方針を示している。
- 「人的資本」は「人的資源」と違う。資源は消費するものであるが、「資本」は投資するものである。

参考：「ISO30414」人材マネジメントの11領域

人的資本エリア	概要
1.コンプライアンスと倫理	ビジネス規範に対するコンプライアンスの測定指標
2.コスト	採用・雇用・離職等労働力のコストに関する測定指標
3.ダイバーシティ	労働力とリーダーシップチームの特徴を示す指標
4.リーダーシップ	従業員の管理職への信頼等の指標
5.組織文化	エンゲージメント等従業員意識と従業員定着率の測定指標
6.健康, 安全	労災等に関連する指標
7.生産性	人的資本の生産性と組織パフォーマンスに対する貢献をとらえる指標
8.採用・異動・離職	人事プロセスを通じ適切な人的資本を提供する企業の能力を示す指標
9.スキルと能力	個々の人的資本の質と内容を示す指標
10.後継者計画	対象ポジションに対しどの程度承継候補者が育成されているかを示す指標
11.労働力	従業員数等の指標

参考：ハラスメント相談窓口設置義務におけるニーズ

- 2022年4月、中小企業にもパワハラ相談窓口の設置が義務化された。
- 未だ設置されていないところも多く、設置されていても内部のスタッフが他業務と兼任している。
- 内部スタッフが相談にのる場合、心理的安全性が得られにくく利用に躊躇されやすい。
- 相談するならば専門家に相談したい。
- ハラスメントの行為者は上司が67.9%、役員が24.7%と相談業務を任せやすい役職者が行為者であることが多い。

その悩み、
その希望、

作業療法士のいる
オキュラボが
経営リハビリいたします





「作業」とワークライフデザイン
作業療法で人的資本社会をデザインする。

L O O A
B C C O
株式会社オキエラボ

オキエラボ WORK

あなたの会社とスタッフ様の
人生と伴走し
「楽しくずっと働きたい！」
を応援いたします。

オキュラボWORK

企業コンサルティング(2023年2月スタート！！)

「みんなのCWO」(ハラスメント等相談窓口委託サービス)

- 企業とスタッフの権利、生活、心身を支援

「カンパニーアセスメント」(職場環境・仕事分析サービス)

- 働く環境とお仕事を支援

企画・プロダクト開発等、ユニバーサルデザイン等へのアドバイス

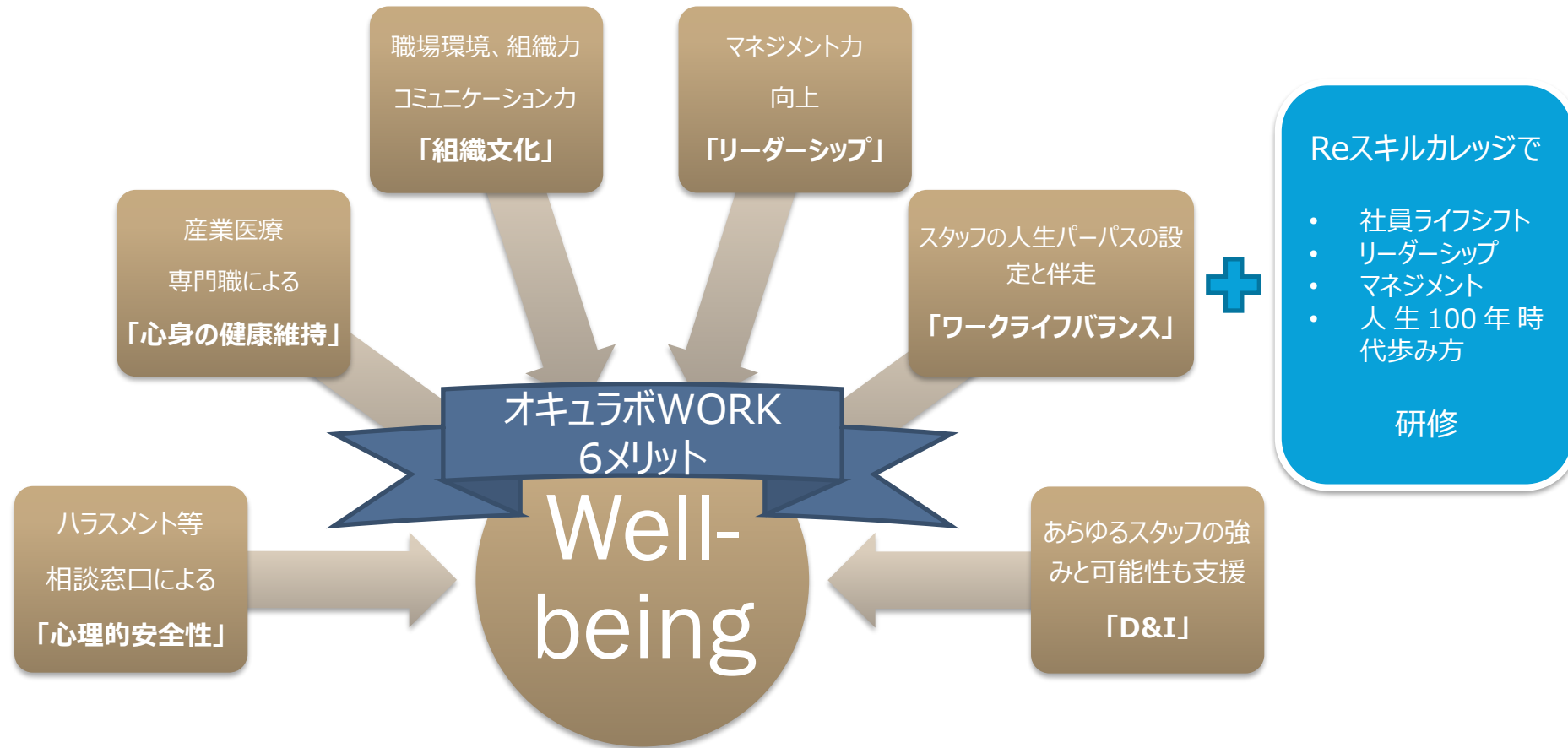
- サービス、商品をお届けするユーザーを支援

オキュラボWORK

企業コンサルティング(2023年2月スタート！！)

- 電話、オンラインまたは対面**1on1**を各リーダー、スタッフ様と実施。カウンセリング、対応や解決、改善策のご提案。
- メール、チャットは**24時間**受け付けます。
- 人間作業モデルの「**TheWork**」という評価介入モデルを元にオキュラボが独自に開発した企業アセスメントを実施。職場環境やスタッフの仕事遂行状態を分析。
- 評価結果を「**カンパニーカルテ**」にて提出し、より良い仕事環境の実現を支援いたします。
- 各スタッフ様の**生活と会社の満足度と目標目的の整合性**を分析し、各個人と現状にあった「役割」、「会社労働環境とのマッチング」、「スケジュールリング」、「作業工程」、「メンタルケア」、「ボディケア」等をご提案いたします。
- 企画や事業においてスタッフに求める技能等を分析しマッチング。ミスマッチによるエンゲージメント低下を予防。
- **何よりも社内にもウェルビーイングをもたらします！！**

「6つのメリット」がもたらすWELL-BEING



オキュラボWORKの「3つの役割」

ハラスメント等相談
窓口設置義務充足



社員の心身の健康
維持増進、産業医
や社労士とのHUB

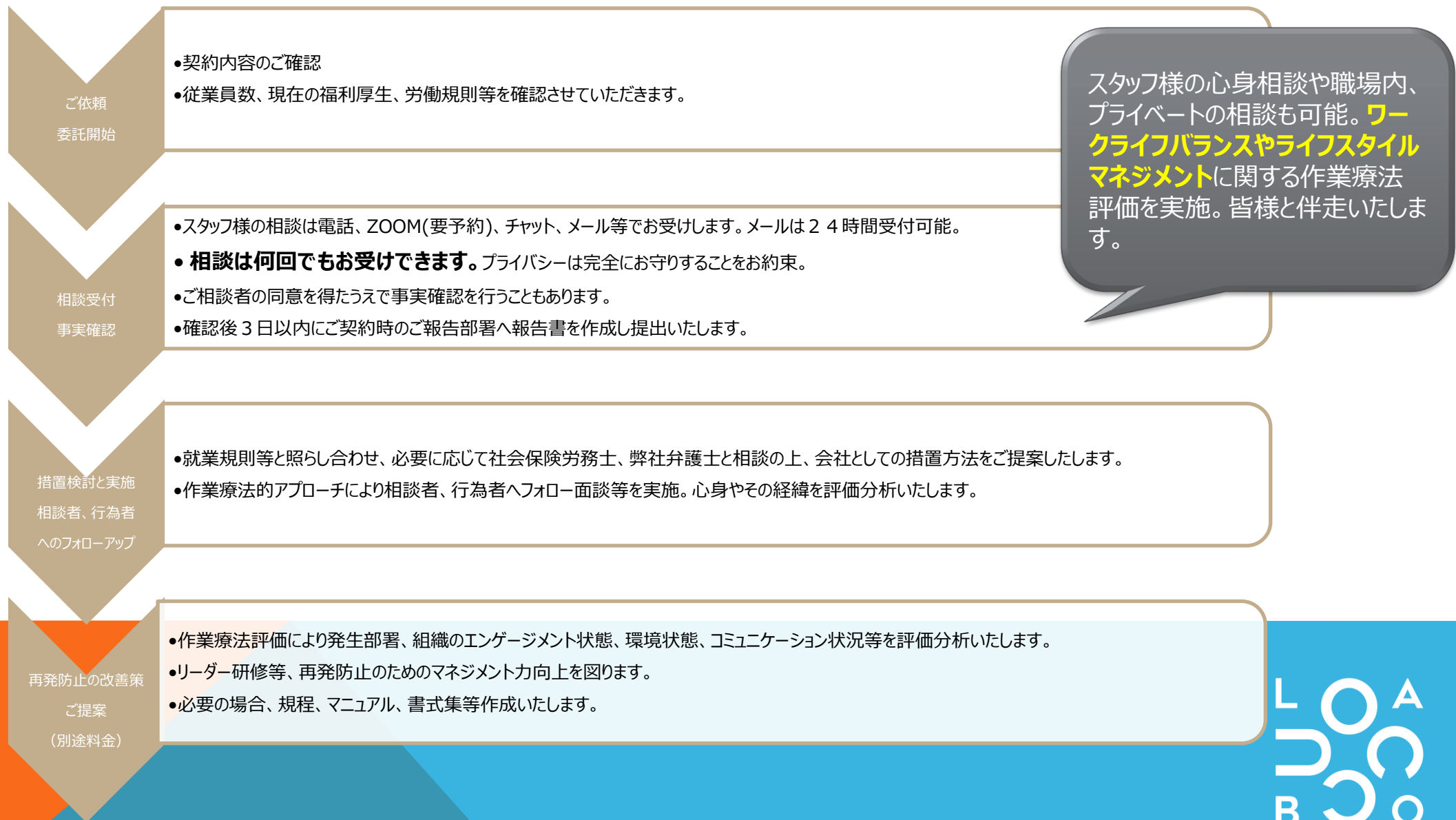


オキュラボ
WORK



「人的資本経営」
「パーパス経営」
「Well-being経営」
力を伸ばす効果

みんなのCWO（相談窓口外部委託）の流れ



職場環境及び作業分析の流れ

ご依頼

- 契約内容のご確認
- 職場への評価訪問日を決定

職場訪問

- 職場のスタッフ様へ仕事状況、健康状態、満足度、エンゲージメントに関わるアンケート評価等を実施。場合により個別面談を実施。
- 職場の環境を作業療法評価項目に沿って実施。
- 仕事内容や作業工程等、現状を把握し評価いたします。

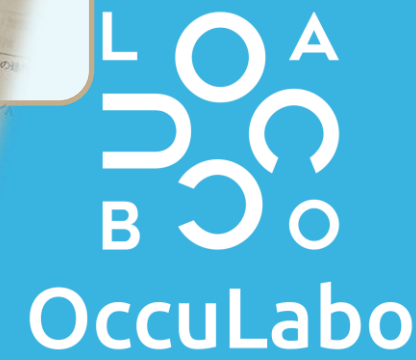
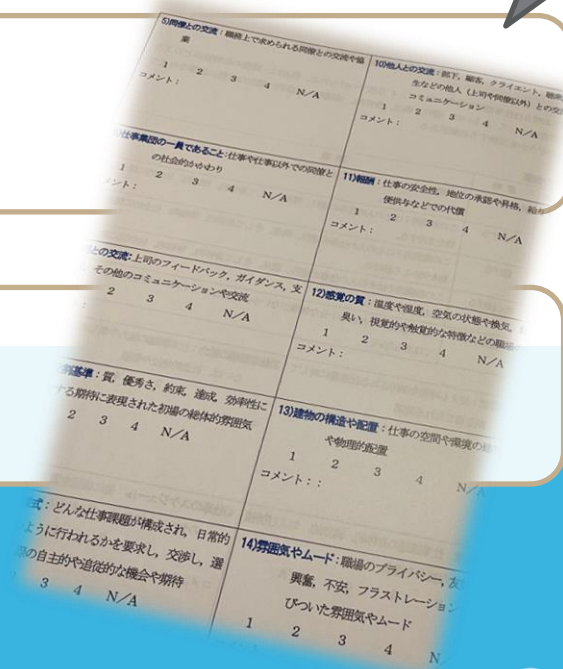
分析結果

- 現在の環境及び作業状況の分析結果を書面にて提出いたします。
- また、その改善策のご提案と実施方法、目標設定等丁寧にお伝えいたします。

再評価

- 契約時に定めた再評価期間にて再度ご訪問し、実施状況を確認いたします。
- 状況に応じて再評価を行います（別途1回分の料金を頂戴いたします。）

カンパニー
カルテ
作成
(Web化検討中)



オキュラボWORK スタッフ向け評価の一例(WEB化検討中)

最新CAOD (2022/9/4) : I 22/28点 II 8/21点 III 6/21点 IV 20/42点

再評価する

グラフと過去の結果

セルフアセスメント

ライフヒストリー

目標と改善点と行動

過去の目標と結果

ワークライフバランスを取り家族との時間を増やす

実行度 3/10 満足度 3/10



残業をしない

実行度 3/10 満足度 3/10

午前中にルーチンは終わらせる

実行度 3/10 満足度 3/10

妻、子供といる時スマホをいじらない

実行度 3/10 満足度 3/10

OT mind&bodycare Time



ご利用料金

オキュラボWorkは企業様規模に合わせた料金体系となっております。(表示価格はすべて税抜きです)

相談窓口、分析改善コンサルティング、企画プロジェクト開発等の組み合わせやアレンジも可能です。その場合、下記料金を参考にご状況、ご相談の上料金を提示させていただきます。

ー基本料金ー

- ハラスメント等相談窓口外部委託サービスのみ(メール、チャット、電話、ビデオ電話等対応。すべての従業員の方のあらゆるご相談を受け付けます。相談し放題です。相談者の方へはエスコートで実施しているワークライフバランス等も実施します。また報告書も3日以内に作成し提出いたします。)。導入時に職場へご訪問させていただき、企業の状況を確認させていただきサービス開始となります。

従業員25名以下:100,000円/月

従業員25名以上:5,000円/月×従業員数

- 職場環境分析・改善コンサルティング(通常3ヶ月に1回再評価いたします。ご契約時にご相談の上、設定可能です。)

従業員50名以下

従業員50名以上

1回15万円

1回20万円

- 企画、製品、プロジェクト開発

企画等の規模により都度ご相談させていただきます。

(参照)

- Reスキルカレッジ (通常のオンライン開催の他、社内研修開催も可能)

1ターム全10回(1回2時間) 通常1名10万円 ⇒ 5万円/人(オキュラボWORKご契約会社の社員様)

創業につき20社限定
2割引きのお値段です！！

企業損失の予防という観点 (従業員月給30万/人で計算)

休職した場合

1名が6ヶ月休職

$$30 \times 6 = 180$$

休職までのエンゲージメント低下率30%(6カ月間、5名チームへ影響を与えたとする)

$$30 \times 0.3 \times 5 \times 6 = 270$$

合計 450万円

退職した場合

年収360万、労働分配率50%

$$360 \div 50\% = 720 \text{ (付加価値額)}$$

付加価値を売上げるために必要な額(売上総利益率30%)

$$720 \div 30\% = 2400$$

退職者への採用・教育コスト

(1日1時間教育、採用面接5万、入退社手続き2万、後任採用広告5万とする)

125万円(一般的な金額)

合計 約2500万円

ご利用料金との比較(年額)

従業員50名(カック内25名以下)

・相談窓口

$$25(10) \times 12 = 300(120)$$

・職場改善コンサルティング

$$20(15) \times \text{年4回} = 80(60)$$

**合計 380万円
(180万円)**

380万円で2500万円の予防 + 全スタッフ生産性21% + 売上37%増

オキユラボ RESKILカレッジ

すべての人の
人生と伴走し

「人生100年時代の走り方を知りたい！」
を応援いたします。

オキュラボREスキルカレッジ

(リカレント教育サービス 2023年春、開校予定！！)

- 人生100年時代。後半の50年に向けての準備を行う40、50代に向けた生活再構築カレッジ。
- Occupationとは「作業」と訳されますが、人を取り巻く生活や個人の価値、役割、環境、行為、仕事、学校等のすべてを表します。まさしく人生そのもの。客観的に自分や上司、部下、同僚を分析する方法と目標の計画と実行の仕方を学び、あななの**人生を主体的に**歩みましょう！！
- 主体的な生活はまわりまわり、**人生にウェルビーイングをもたらします！！**
- 企業研修として学ぶと、**スタッフが自ら目標を掲げて自発性を持ちます！**
- リーダー研修として導入すると、部署等の「人」、「企画・事業」、「環境」への必要な作業的視点を学ぶことができるので、エンゲージメント向上が図れます！！
- オンラインで実施。全10回(1回2時間) (企業研修の場合は社内での実施、時間等の調整も可能)
- 人間作業モデルの研究成果で効果が証明された米国の「Life Style Redesign」、それを模した日本の山田による「65歳大学」を参考に実施。
- ワークーションによるリアルな対話の場でスクーリングも実施。集中的な学びの場となります。リアルなつながりとワークーションによるマインドセットによりリフレッシュした中での学びがあります。

ご利用料金

オンラインによるリスキリングプログラムです。様々な業界、領域の方々にご参加いただけます。
異業種交流としても魅力です！（社内研修として、社内での実施もできます。日程はご相談可）

システム

- ・1ターム 全10回（1回2時間） 月2回ずつの開催。
- ・各曜日1クラスずつ予定しております
- ・各月1～15日、16～30日内の授業内容はすべて共通ですので、ご体調、ご都合等で振替をご希望の場合、他クラスにお振替可能です。

受講料：10万円（税別）

➡オキュラボWORKご利用企業スタッフ様

7万円/人（10名以上まとめて参加の場合は5万円）

ご利用料金

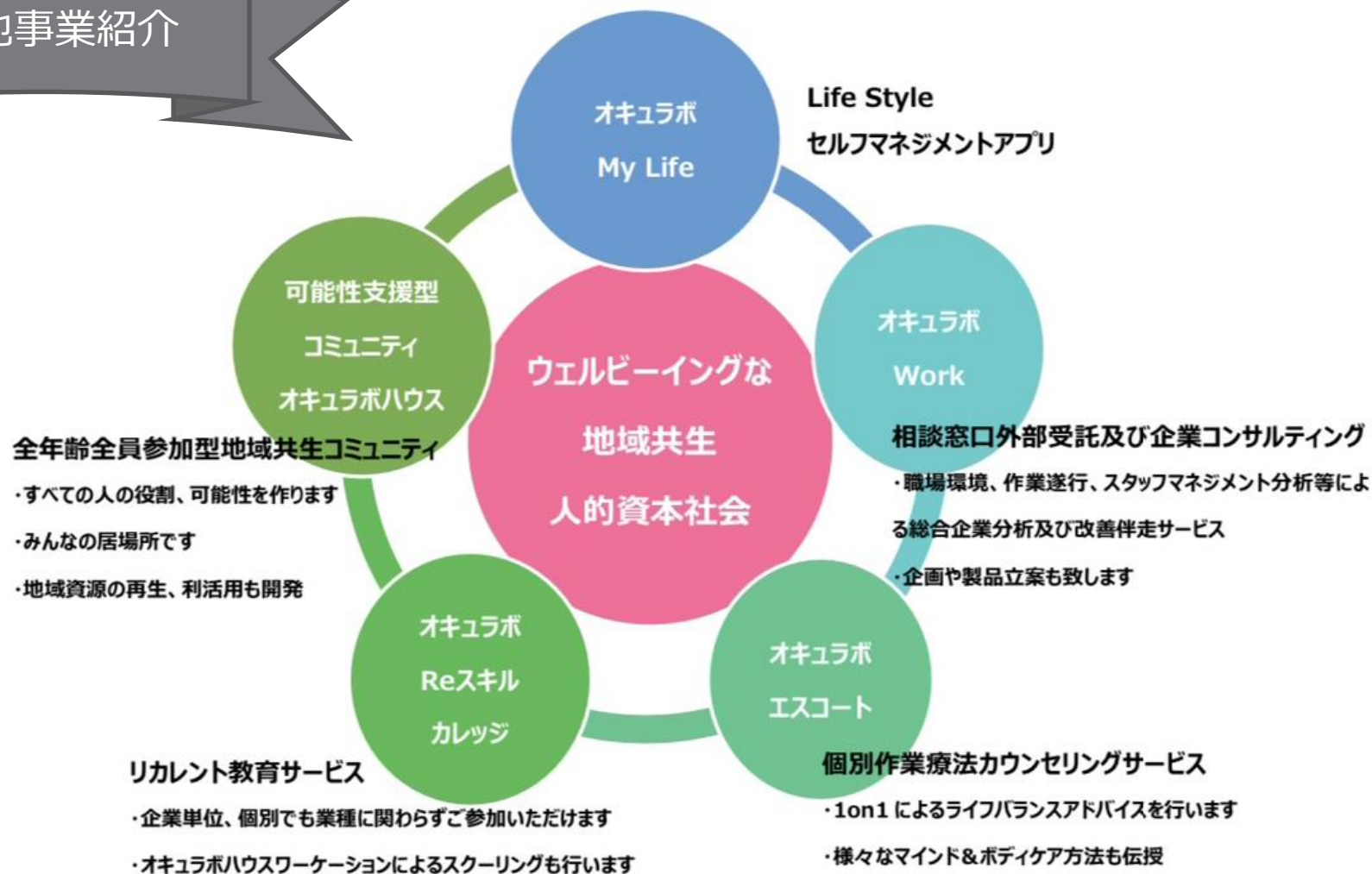
ワーケーションスクーリング（準備中：2023年夏より開催予定）

- カレッジ参加者は割引価格で参加可能。
- ワーケーションスクーリングのみのご参加も可能です。
- 毎月1回実施予定です。
- 年間スケジュールは決定次第お知らせいたします。
- Wi-Fiも完備しております。
- グループワーク等を実施し人間作業モデルによるライフデザインを集中的に学びます。
- 自由時間もありますし、近くのアウトレットモール（軽井沢）へも送迎します。佐久平駅が最寄り駅になりますのでお近くでレンタカーをご利用されると便利です。
- 駐車スペースはございます（数には限りがございますので事前にお申し付けください）。

受講料：2泊3日 30,000円（カレッジ参加者：15,000円）

（宿泊代込み。交通費のみご負担いただきます。部屋は2~3名相部屋（約6畳）となります。男女は別です。ご夫婦、カップル等でご参加の場合はご相談下さい。また、お子さま含むご家族でのご参加も、ご夫婦お二人のご料金でご利用可能です。ご家族は全員同室になります。ご料金は未成年のお子さまは無料、成人を迎えたお子さまは1名料金をいただき一緒にご受講下さい。）

その他事業紹介



他にはない、オキュラボシリーズの特徴

- 作業療法理論のひとつ「人間作業モデル」により示されたエビデンスあるサービス
- 現存タレントマネジメントサービスと違い、個人の生活や人生にフォーカスを当てたライフスタイルマネジメントサービス
- 現存タレントマネジメントサービスや産業医等との共存、連携、それを活かしたアドバイスも可能！
- ハラスメントの相談のみではなく、人生を通したパーパスを設定できる生活相談が可能
- 一生涯、人生の伴走サービスとして使用できるので、転職等しても個人で利用継続可能
- 人生100年時代、個人・法人に対し最後まで寄り添います(オキュラボESCORTへサービス移行)
- 仕事のみではなく生活そのものの満足度を向上させ、ウェルビーイングをもたらします。
- 人生のターニングポイントやエピソードに関わらずその時その時の最善の生活を送る行動や役割を作業療法理論により提案し、精神的、肉体的障害や社会的孤立等を予防できます。
- 科学的に証明された行動変容理論でスタッフも会社も変わります

公衆衛生における 作業療法士と他職種との違い（イメージ）

精神科病院での印象から

医師

産業医

父親

看護師

保健師

母親

作業療法士

企業OT

兄姉

提供できる作業療法士のちから

人	作業	環境
<ul style="list-style-type: none">• 人生の歴史• 価値• 興味• 役割• 習慣• 運動技能• 認知/処理技能• コミュニケーション技能 等	<ul style="list-style-type: none">• 仕事• 勉強• ダイエット• 体づくり• 生活活動• 趣味• 休息 等	<ul style="list-style-type: none">• 物理的な職場環境• 上司、同僚、部下• 住まい• 家庭• 学校• 友人関係• 地域コミュニティ 等

人-作業-環境のそれぞれの項目と関連性を評価分析し、「適応」できているか。
何が必要で、何が不必要か。
具体的にどの様にすればできるか。

認知行動療法に基づく作業療法カウンセリングで**伴走**し行動変容へ導きます

参考：作業療法及びウェルビーイングによる効果

作業療法の効果

- 精神疾患者の伝統的な職業前訓練より仕事獲得率が12%→34%に。
- 精神疾患者の定着率が向上
- ヘルスリテラシー向上に効果がある
- 生活満足度において有意な改善が認められた
- 社会的役割指標においても改善が認められた

ウェルビーイングによる効果

- 37% 売り上げの増加
- 21% 生産性の向上
- 300% イノベーションの向上
- 400% バーンアウトの減少
- 37% 欠勤の減少

会社紹介



作業療法士が伴走し
「価値」「役割」を(再)獲得するのがある
持続可能なウェルビーイングのある
人的資本社会をデザインします

作業療法理論で人的資本社会をデザインする



ひとづくり、つながりづくり、こころづくり

株式会社 オキユラボ



//

**人生の意味は自分だけで完結するものではなく、
常に周囲の人、社会との関係から生まれる**

//

解剖学者 養老孟司「バカの壁」

● 理念

ひとづくり、つながりづくり、こころづくり

(ひと=人、会社、社会、コミュニティーすべてを表します)

● 目的

共に歩む人々の人生に、価値あるストーリーを届け、

その時代、その環境にとらわれず、持続可能な社会的公正とソーシャルインクルージョンを実現させます。

● ビジョンと行動指針

人や社会の生活、習慣、役割を構築(再構築)し、人生を豊かにいたします。

「自己選択」と「自己実現」を促進する本来の意味のReハビリテーションを実施します。

人や社会のつながりを再認識し、すべての方の「自己効力感」、「自己肯定感」を最大限に引き出します。

固定概念にとらわれず、フレキシブルにサステナブルな提案をいたします。

専門内容

LABO
BCCO
OccuLabo

人生は「役割」を通じ、有能感・同一性を獲得しウェルビーイングを保ちます。

「人的資本経営」においても人の価値を最大限に活かすためには社会や人生の様々な場面で「役割」を持ち続けることが重要と考えます。

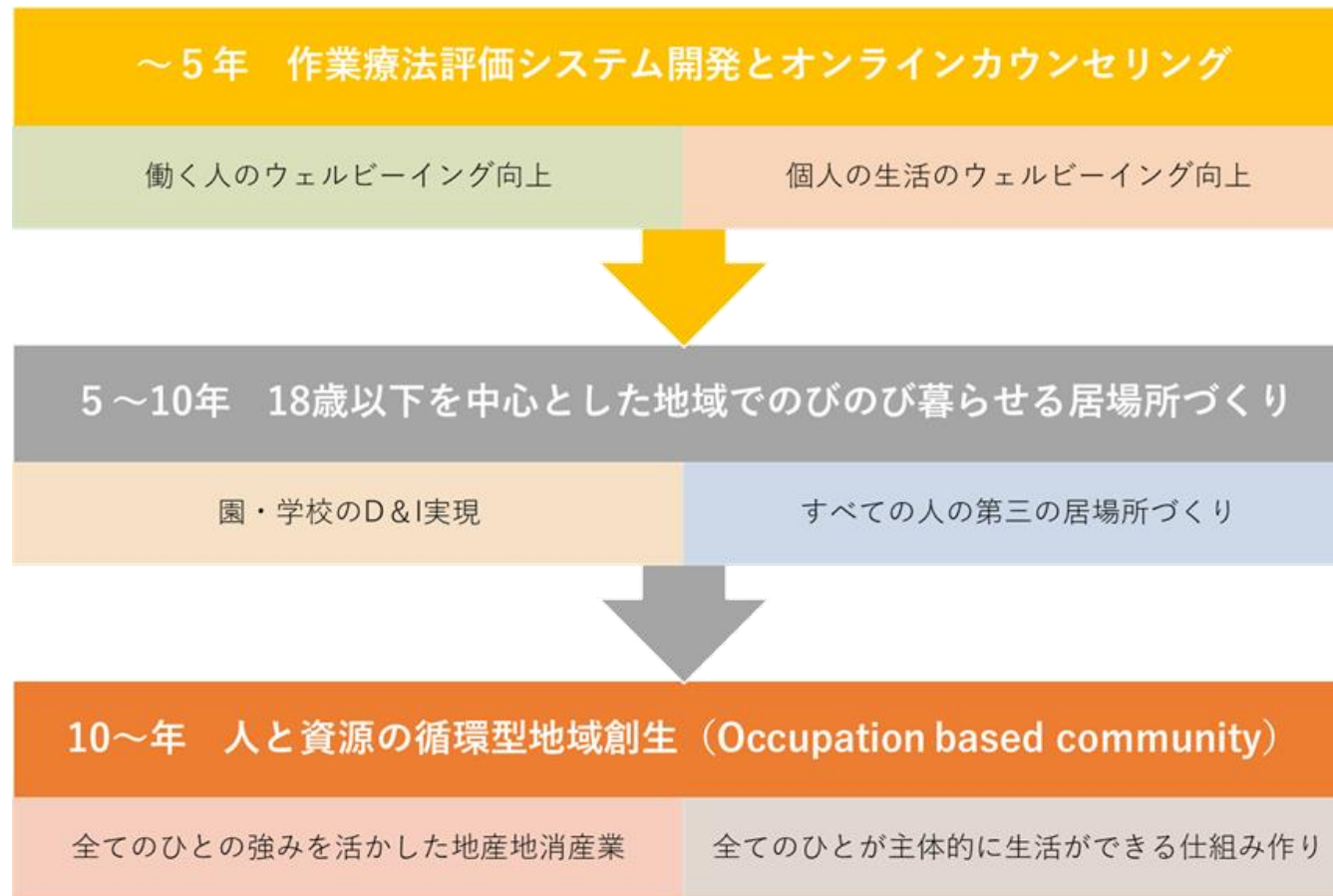
私達は作業療法理論で「人」がその時にもっとも適応する「役割」を見つけられるよう、

「伴走型ライフスタイルマネジメントコンサルティング」と

「コミュニティーデザイン」で、

人々が強みや役割のある生活が持続可能となる「人的資本社会デザイン」を行います。

5 年ごとの事業展開計画



代表取締役CEO兼CWO(CHIEF WELL-BEING OFFICER) 森島 肇

- 東京都立大学 作業療法学科 卒業

国家資格である作業療法士を取得。

- 立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科ソーシャルデザイン集中講座修了
- 東京大学 公共政策大学院 自主社会活動 医療政策コミュニティー (H-PAC) 5期修了
- 東京都立大学大学院人間健康科学研究科 客員研究員

「研究課題：作業療法カウンセリングを用いたスタッフマネジメントと産業作業療法士の可能性に関する研究」

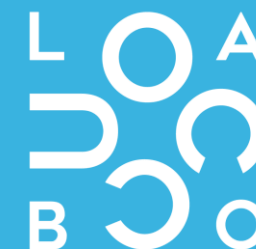
- 一社) 日本ウェルビーイング推進協議会 地域プレイヤー

研究業績(学会発表)

精神科デイケア当事者の「対話」を生かした生活支援プログラムを開催して	2016/11/12	第70回 国立病院総合医学会	森島 肇○ 中根潤
家族との「絆」を取り戻しBPSD減少につながったアルツハイマー型認知症利用者の一例	2014/6/19	第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療法学会	森島 肇○ 山田孝
レビー小体型認知症対象者の介護負担軽減につながった意味のある作業	2013/6/28	第47回日本作業療法学会	森島 肇○ 岩野健蔵

- 精神科の国立病院にて重度認知症デイケア、精神科急性期病棟、精神科慢性期病棟、依存症病棟、医療観察法(司法)病棟、精神科デイケアを担当
- 国立病院の昇級過程における最速で主任となり、一般科(身体障害)急性期病院にてリハビリ主任を任される。
- 子供が生まれたタイミングで地元の訪問看護ステーションへ転職し、訪問リハビリを行う。
- また、地域コミュニティーへの社会貢献活動をライフワークとし、地域課題を解決するプロボノ支援団体下町OTおきゅLABOを創設。子ども食堂など自治体等と協力しコミュニティーデザインにも携わる。

- 知り合いの医師が医療法人を起業し事業の一環として訪問看護ステーションを立ち上げるため転職。リハビリ部長としてリハビリ部門の組織編制を任される。
- 法人の最高執行責任者に就任。在宅クリニック、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所の管理を任され、また理事長の右腕として経営に携わり、3期で年商7億を達成する。法人スタッフマネジメントにて作業療法カウンセリングを実施し社内エンゲージメント改善を達成。
- 2022年、通所介護を立ち上げ事業の拡大を図る。
- 今回自らの想いを実現させるため独立し、株式会社オキュラボを設立。



OccuLabo

扇浩幸 (パートナースタッフ)

作業療法士、公認心理師、相談支援専門員。精神科病院に勤めた後、訪問看護ステーションの所長に就任。その後、就労移行支援事業所、指定特定相談支援事業所、就労定着支援を立ち上げ、所長及び責任者を任される。障がい者主に精神疾患の社会復帰、生活支援を専門に研究と活動を行っている。仕事への人の強みの見つけ方や就職時の示し方などを中心に講義等を行っていた。東京都作業療法士会就労支援委員、中野区支部長、中野区自立支援協議会委員、三鷹市高次脳機能障害相談窓口、三鷹市障害支援区分審査委員。企業におけるダイバーシティ支援を担当。現在、株式会社東京リハビリテーションサービス中野エリアエリア長補佐。

穴戸聖弥 (パートナースタッフ)

作業療法士、公認心理師。子どもの発達やでこぼこに合わせた成長等、特にASDやADHDのある児の作業遂行や適応行動に関する研究に携わる。現在は専門学校の専任教員と放課後等デイサービスを兼務。幼稚園、保育園、小学校や学童保育でのコンサルテーションや地域研修も担う。発達作業療法から生活の在り方を考え、子供の権利や育児等を担当し地域づくりに活かしていく。首都大学東京作業療法学科卒。神戸大学大学院保健学研究科地域保健学領域 保健学修士。

顧問及びメンター（研修会等の講師担当も実施）

・相談役 山田孝

現東京保健医療専門職大学教授。東京都立大学名誉教授。一社）日本人間作業モデル研究所所長。人間作業モデル（以下MOHO）の日本における第一人者。MOHOをモデルとしたアプリ開発を監修。

・顧問 大嶋伸雄

東京都立大学 人間健康科学研究科 教授 医学博士。卒業後も右往左往する森島の良きメンターとして指導。現在は客員研究員の担当として共同研究も実施。認知行動療法やカウンセリング技法融合し、単なる身体、精神へのアプローチのみに終わらない、本来の意味での作業療法を改めて構築、研究している。書籍、研究論文多数。

・顧問 松田壮史

東京都立大学大学院大嶋研究室の客員研究員。多摩大学大学院経営情報学研究科 博士中央大学政策文化総合研究所 準研究員。MBA。公認クラウドファンディングコンサルタント。公認ライフシフトアドバイザー。人生100年時代の生き方などの研修会を多数実施。論文多数。

・顧問 前田哲兵

弊社顧問弁護士。労働、ハラスメント訴訟につよく、講演等も多数実施。朝日新聞の「論座」も執筆。

会社概要

オキュラボの概要とメンバー

LOA
BCC
OccuLabo

商号	株式会社オキュラボ
代表者氏名	代表取締役CEO兼CWO(Chief Well-being Officer) 森島 肇
住所	〒111-0041 東京都台東区元浅草4-5-18
電話番号 (代表)	03-4446-6456
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・法人への人的資本経営サポート及び相談窓口アウトソーシング受託・人々への作業療法的アプローチによるメンターサポート・どんな時も人々が生きる「役割」を持ち続けられる地域共生社会デザイン
常勤スタッフ	作業療法士 1名 産業看護師 1名

ありがとうございます



株式会社 オキュラボ

代表取締役CEO兼CWO(CHIEF WELL-BEING OFFICER)

森島 肇

〒111-0041 東京都台東区元浅草4-5-18

03-4446-6456

INFO@OCCULABO.CO.JP

[HTTPS://WWW.OCCULABO.CO.JP/](https://www.occulabo.co.jp/)